

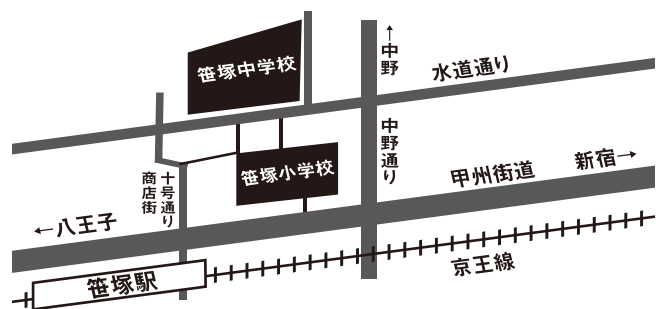
森は育む、
森は癒す、
森は地域をつくる。

渋谷に…… 「笹塚の森」を つくりたい。



私たちのためではない、私たちの子どものために。地域の防災のために。

たとえば…笹塚小学校、笹塚中学校は共に少子化によって校内のスペースは3分の1しか生かされていません。2つの学校をひとつにする。どちらかに「笹塚の森」を創る。この「森」は次代の人たちのために実現したいと考えています。このことに賛同する方、このことを実現するための知恵と、力をお持ちの方を募ります。想いが集まれば力になります。形になります。



渋谷に「森」をつくる区民の会

次代に誇れる笹塚まちづくり実行委員会事務局

東京都渋谷区笹塚1-57-10 笹塚ボウル内 担当:財津 (090-7722-7700)
東京都渋谷区代々木2-17-9ツツイザ代々木 E-mail zai@d-doors.co.jp

なぜ、「笹塚の森」ですか？

笹塚を、安心のある、やすらぎの生まれる街にしたい。

子どもたちが汗をかき、自由に飛び跳ね、笑い声が生まれる場所をつくりたい。

地域の人たちと集い合、共に時を過ごせる場所をつくりたい。

それは笹塚に『森』をつくることで実現できます。

もし、このことが実現できればなによりも倒壊・火災・避難危険度の高い

笹塚、幡ヶ谷地域に「命を守る防災の拠点」を誕生させることができます。

では、それを、

どこに、どうやって

生みだすのか？

笹塚中学校は最大時1852人から2008年277人。

35教室あったのが9教室。

中学校と5分と離れていない笹塚小学校では

最大時1720人から349人。32教室あったのが12教室。

少子化は小中一貫教育の必然性を生み出しました。

そのことによってつくりだされるスペースに

命を守る。やすらぎを生み出す。「森」をつくりたい。

このことは渋谷区が基本構想に掲げている将来像。

『創意あふれる生活文化都市、自然と文化とやすらぎのまち渋谷』に

一歩近づぐことができます。

あなたの理解と協力があれば実現できます。

子どもに誇れる街が生まれる。

